

PLINKEは自分のベンゼン断熱ニトロ化プロセス（NB）を開発しております。PLINKEはNB廃酸の再濃縮における優れた経験を用い、ニトロ化（硝化）と廃酸ハンドリングの統合ユニットを提供しております。エネルギー効率が非常大きな全体プロセスであり、高生産品質のNBと信頼性の高いSAC®ユニットであります。ベンゼンからニトロベンゼンへの化学反応で、当プロセスのエネルギーは維持されております。PLINKEの反応装置は高能率的であり、投資コストは非常に少なくて低いです。PLINKEは全シリーズのニトロ化・分離・洗浄段階とそれぞれの排気ガスハンドリングを提供しております。

断熱ニトロ化

等温ニトロ化プロセスとは逆に、ベンゼンからニトロベンゼンへの断熱ニトロ化で、反応器自身は冷却されなく、従って反応器を通す時温度が昇っております。この温度の上昇を許可限界に維持するため、再循環硫酸の量は調整されています。高能率な反応器は逆流を防止しており、副産物を最小限に保証できます。その上、硝酸は化学量論比のみで加えられています。PLINKEの実績のあるSAC®で、ニトロベンゼンと廃酸は分離され、酸は再濃縮されます。粗製のニトロベンゼンは洗浄段階へ送られます。

ニトロベンゼンの洗浄

粗製のニトロベンゼンは生産要求と能力により、三つから四つの段階で洗浄されます。未加工材料と製品の損失を避けるため、水は内部で最大限に利用され、ガスは洗浄され、ベンゼンとNO_xが再生されます。

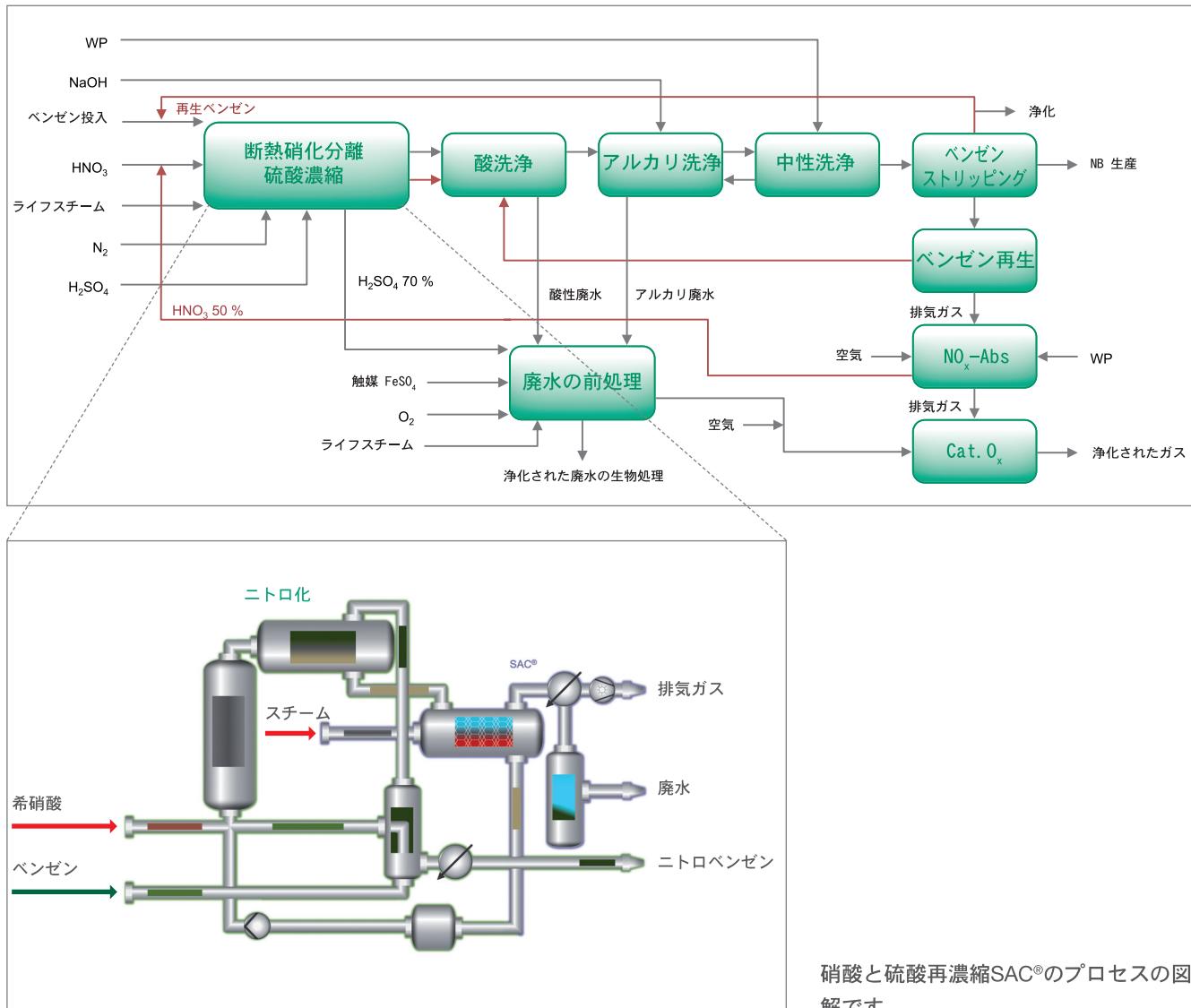
排気処理

NO_x-ガスに対しては、PLINKEは自分のNO_x-吸収ユニットを提供します。PLINKEは有名な専門家と協力し、現地の排水基準に合わせるための最優処理技術を提供します。



プロセスフロー図

ニトロ化、硫酸の再濃縮、洗浄と流出物処理の全体プロックフロー図解



硝酸と硫酸再濃縮SAC®のプロセスの図解です。